

女性大学で陶芸を体験

掲載日：令和7年7月23日（水）

J A東京みなみ第16期女性大学は7月中旬、日野市にあるJ A本店で第4回講座として陶芸体験教室を開いた。

女性大学は「地域農業とわたしたちのJ A・暮らしを伝える」をテーマに地域の仲間づくりをするため、毎年日野市、多摩市、稲城市在住の女性を対象に受講生を募集している。今年度の受講生は9人、当日は8人が参加し植木鉢を作った。

粘土をのし棒で伸ばし、好きな模様をつけ、円柱状の型を使い成形をする。焼成と色付けは、受講生で国分寺市にアトリエを持つ講師の高山琴さんをお願いした。作った植木鉢は、今後の講座で多肉植物などの寄せ植えに使う予定。受講生は、「粘土を均等に伸ばすのが難しかった。焼き上がりが楽しみ。」と話した。



陶芸体験をする受講生ら（東京都日野市で）